



児童科学館のプラネタリウムが

八戸市視聴覚センター児童科学館で、1980年の開館から40年以上使われてきたプラネタリウム設備が、5月2日(金)からリニューアルします。座席や照明、音響なども一新し、皆さんに感動体験を提供する施設に生まれ変わります。ぜひお越しください。

※画像は、五藤光学研究所からご提供いただきました。



POINT 1 最新鋭の光学式プラネタリウムへ

- ▷ 星空の描写がより美しくなり、市街地から海辺、不習岳で見るとような満点の星、宇宙空間で見ることのできる星まで自在に表現できるようになります。
- ▷ 投映できる恒星数が6,200個から800万個に大幅アップ！宇宙をより身近に感じることができるようになります。
- ▷ 搭載された多彩な投映機能により、夕日や月食などを再現可能になります。

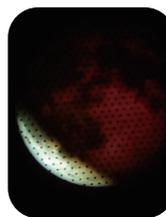
観客の視界を妨げないように、従来機種より小型化しているにゃ！



800万個の天の川



夕日の再現



月食の再現



実際の月食

POINT 2 最新鋭の全天周映像システム搭載

※頭上ドーム全天に、高解像度で明るい映像を投映できるシステム

- ▷ 平面にしか投映できなかったアニメーションや動画を、ドーム全体に投映できるようになります。
- ▷ 最新の高速グラフィックエンジンを搭載し、地球や惑星の地表面を繊細に描写できます。
- ▷ 学習に役立つツールを搭載し、子どもたちが学校などで学習した内容をさまざまなコンテンツで補完することができます。
- ▷ 市内41小学校の校庭から見た風景がいつでも投映できるようになり、東西南北の表示も一緒に投映することで、見慣れた風景で方位の感覚をつかみやすくなります。

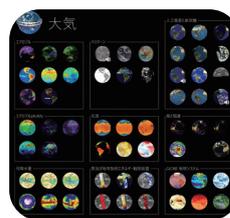
本当にその場にいるかのような映像を見ることができるにゃ～



八戸市の上空



学校の風景と方位



総合学習(地球の大気)

リニューアルします！



光学式プラネタリウムと全天周映像が連動した

ハイブリッド・プラネタリウム

魅力は他にも！



POINT 3 八戸らしさを感じられる空間に

- ▷ 座席には、南部裂織のヘッドカバーを採用
- ▷ 中央サークルは、葦毛崎展望台をイメージ

POINT 4 どなたでも利用しやすく

- ▷ 従来より幅が広く、ゆったりとした座席へ
- ▷ 車椅子スペースの設置 **NEW!**
- ▷ 聴覚障がい者のためのヒアリンググループ設備 **NEW!**
補聴器でプラネタリウムの音声を直接聞き取ることができます。ドーム内のどこにいても利用が可能です。
- ▷ 英語などで番組音声を聞くことができる設備 **NEW!**
無線型の多言語端末により、イヤホンで英語などの音声を聞くことができます。



© 五藤光学研究所

★ 5月2日(金)の投映スケジュール

投映時間①13時30分②15時を予定しています。
※3日(土・祝)以降の投映スケジュールは、ホームページでご確認ください。

番組の内容を
お楽しみに！

★ 車椅子・ベビーカーでお越しの皆さんへ

プラネタリウム室は2階にありますが、当館にはエレベーターがありません。
2階へ上がるには、隣接する福祉公民館のエレベーターと渡り廊下を利用していただくことになりますので、ご利用の際は受け付けまでお申し付けください。



遊びに来てね！

八戸市視聴覚センター 児童科学館

〒980-0801 八戸市類家四丁目3-1 ☎45-8131 ☎45-8132

✉ jido@kagakukan-8.com

開館8時30分～16時 休(月) ※祝祭日の場合は翌日、年末年始



ホームページ
はこちら